

入場無料

神奈川県図書館協会80周年記念式典・講演会

さくまゆみこさん



講演会

「子どもの本が窓になる」

他のメディアではなく、本を読むことでしか育むことのできないものとは何でしょう。編集者・翻訳家として長く子どもと本に関わってこられたさくまゆみこさんに、子どもと本の出会いの機会をどう増やしていくかお話していただきます。

日時 平成20年11月27日(木) 13:00~14:30

(\*講演会は、式典に続き行います)

場所 第10回図書館総合展 フォーラム第3会場

パシフィコ横浜 会議センター 3階 303 (\*交通案内は裏面をご覧ください)

『子どもを本好きにする50の方法』 (さくまゆみこ/著 柏書房 2004年)

目次より(抜粋)

- 子どもには、本と実体験の両方が必要
- 読書はいつから始めても遅いということはない
- 本は時間と空間の制限をこえる
- 本は思いやりの心を育てる
- 本をたくさん読んでいる子は、壁をのりこえる方法をさがすことができる
- 本は、さまざまな風景を見せてくれる窓



<問い合わせ先>

神奈川県図書館協会 事務局

電話 (045) 263-5918

〒220-8585

横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 神奈川県立図書館内



講師紹介: さくま ゆみこ さん

東京都生まれ。出版社の編集者を経て、英米児童文学の翻訳、フリーの編集者、アフリカ文学研究などで活躍中。玉川大学・大学院文学部の講師。

主な著書に『子どもを本好きにする50の方法』(柏書房)『エンザロ村のかまど』(福音館書店「たくさんのふしぎ」2004年2月号)『イギリス7つのファンタジーをめぐる旅』(メディアファクトリー)等、主な訳書に『シャーロットのおくりもの』『ローワンと魔法の地図』(共に、あすなろ書房)『AはアフリカのA』(偕成社)『宇宙への秘密の鍵』(岩崎書店)ほか多数あり。